

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月30日

計画の名称	東伊豆町における住宅・建築物及び市街地の安全性の向上（防災・安全）													
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	東伊豆町													
計画の目標	住宅・建築物の耐震化や住宅市街地の防災対策を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		4	A	3	B	0	C	1	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	25	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成28年度当初		令和2年度末
1	住宅の耐震化率を上げる。 国勢調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数)	65%	%	95%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	東伊豆町	直接	東伊豆町	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断及び改修等・町内全域	東伊豆町						2	未策定	
	A16-002	住宅	一般	東伊豆町	間接	個人	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断及び改修等・町内全域	東伊豆町						1	未策定	
												小計						3	
											合計							3	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	東伊豆町	間接	個人	-	-	木造住宅耐震補強助成事業	木造住宅の耐震補強	東伊豆町						1		未策定	
		旧基準で建築された木造住宅の耐震補強を実施する。																		
												小計						1		
											合計						1			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、その結果を踏まえて担当課により評価	令和3年9月
	公表の方法 東伊豆町ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	旧耐震基準の木造住宅の耐震改修工事等に対して補助金を交付することにより、住宅の耐震化が進み、災害時における住民の安全性が向上した。計画期間内において、わが家の専門家診断事業（木造住宅無料耐震診断）41件、木造住宅補強計画策定事業5件、木造住宅耐震補強助成事業5件が実施された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	住宅の耐震化の進捗により、住民の生命及び財産が守られるとともに、住宅の倒壊による避難路等の閉塞を防ぐことができた。
特記事項（今後の方針等）	
助成制度をより効果的な制度に改め、引き続き耐震化を促進する。また、過去に耐震診断を行ったものの工事に進んでいない世帯や、耐震化が遅れている高齢者世帯に対しては、耐震化に踏み出した事例を紹介するリーフレット等を活用し、戸別訪問等により耐震化の重要性を丁寧に説明していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	95%
	最終実績値	67%
東伊豆町における住宅の耐震化率を上げる		
木造住宅の耐震化は着実に進んでいるものの、高齢等を理由に耐震補強に踏み出せない方が多く残っていることや、新型コロナウイルスによる経済への影響により建替え戸数が減少したことが、要因と考えられる。		